

私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律の調査手続における参考人及び鑑定人の旅費及び手当に関する政令の一部を改正する政令案新旧対照条文

○ 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律の調査手続における参考人及び鑑定人の旅費及び手当に関する政令（昭和二十三年政令第三百二十二号）（抄）

（傍線部分は改正部分）

改 正 案	現 行
<p>(手当)</p> <p>第三条 (略)</p> <p>2 日当は、旅行に必要な日数に応じて支給し、その額は、参考人については一日当たり八千七百五十円以内において、鑑定人については一日当たり八千三百五十円以内において、それぞれ公正取引委員会が相当と認める額とする。</p> <p>3 (略)</p>	<p>(手当)</p> <p>第三条 (略)</p> <p>2 日当は、旅行に必要な日数に応じて支給し、その額は、参考人については一日当たり八千四百五十円以内において、鑑定人については一日当たり八千五十円以内において、それぞれ公正取引委員会が相当と認める額とする。</p> <p>3 (略)</p>